

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホームあさひ

作成日: 平成 29 年 1 月 18 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束をしないケアは当たり前の事であることを認識させてはいるが定期的に内部研修は行っていない。	・再度身体拘束がなぜ禁止なのか、事業所内研修において徹底させる。	・事業所内研修とは別に毎月の事業所会議でご利用者の状態確認を行う。その上で身体拘束に該当しそうなケースについては身体拘束をしない介助方法を検討する。	6ヶ月
2	12	重度化や終末期の事業所としての方針を口頭だけでなく文書化して利用者・家族に説明し互いに共通理解を得る。	・看取りにおける「あさひ」のマニュアルを作成する。また、介護計画に重度化や終末期をどのように過ごすか盛り込んでいく。	・看取りに関する研修会に職員を積極的に参加させ、事業所会議にて他職員にも共有させる。介護計画作成時(更新)に利用者・家族へ重度化や終末期の事業所の方針を提示し、どのように過ごすか互いに確認する。	6ヶ月
3	10	アセスメントが基本動作に重点が置かれ、本人・家族の思いが情報として不十分。また、介護計画についての会議録がなく、利用者・家族に説明同意を得ていないケースもある。	・本人の生活歴や暮らし方、家族の意向等を活かした介護計画を作成し、本人・ご家族から同意を頂く流れを構築する。	・介護計画がご利用者・家族・事業所・関係機関で協議して作成するものであることを周知徹底し、本人の暮らしを活かしたものにす。そのためにもできる限り本人との関わりを深め、なじみの関係を作り思いを引き出すよう取り組む。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月